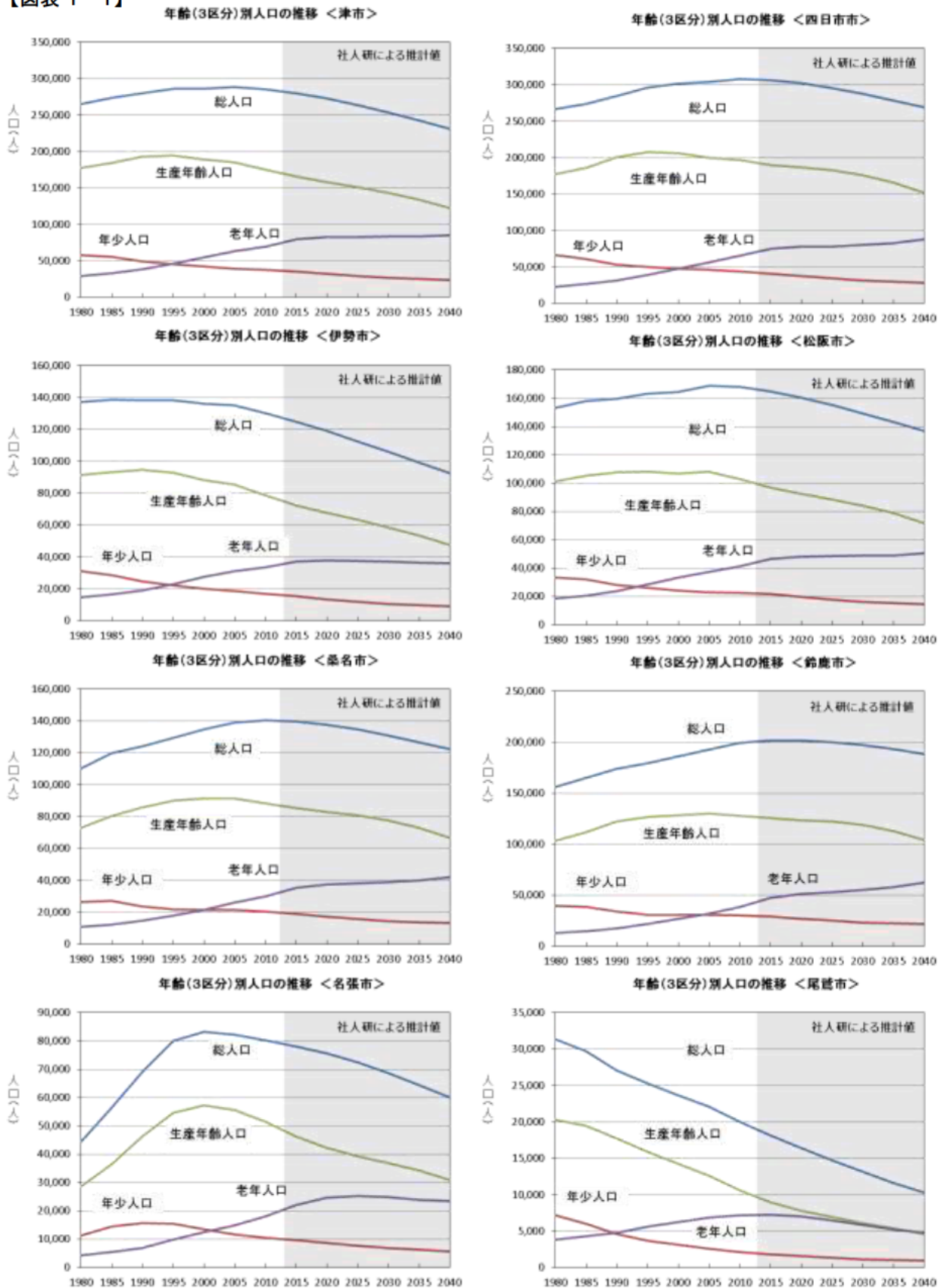


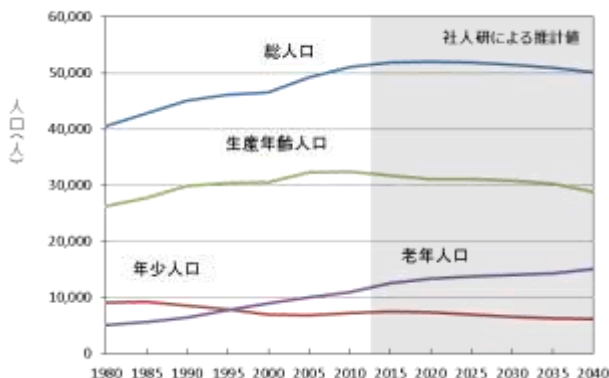
1. 市町別総人口及び年齢3区分別人口の推移

○ 市町別における1980年から2010年までの人口及び2015年から2040年までの将来推計人口の推移について、年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）、老年人口（65歳以上）の3区分で見たのが次のグラフです。

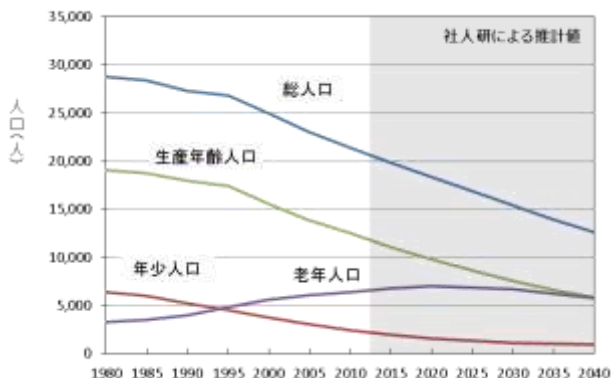
【図表 1-1】



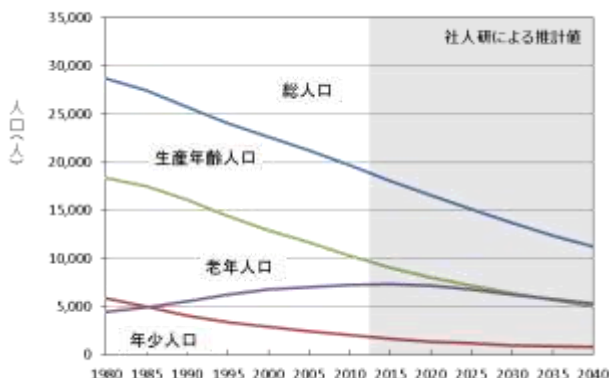
年齢(3区分)別人口の推移 <亀山市>



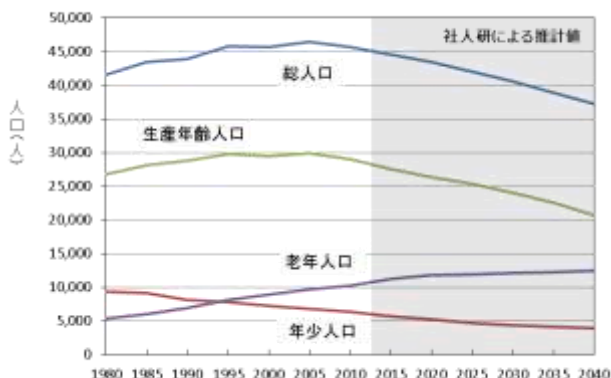
年齢(3区分)別人口の推移 <鳥羽市>



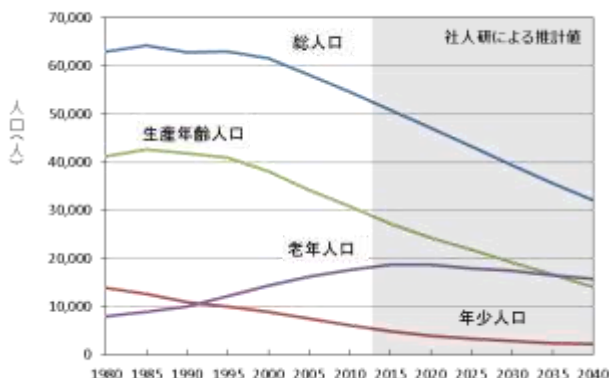
年齢(3区分)別人口の推移 <熊野市>



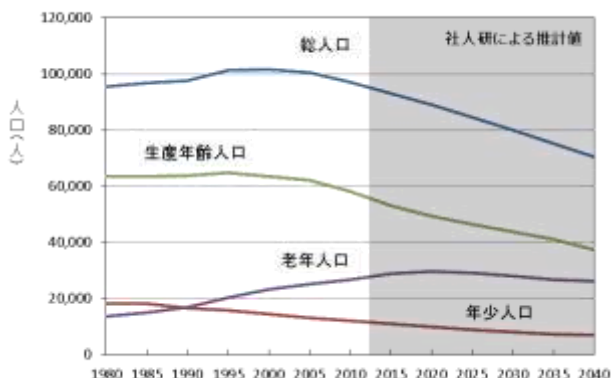
年齢(3区分)別人口の推移 <いなべ市>



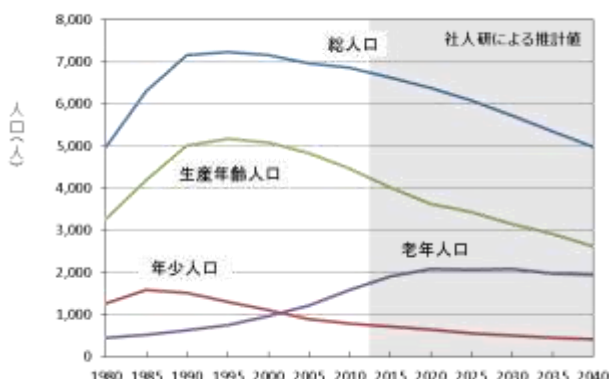
年齢(3区分)別人口の推移 <志摩市>



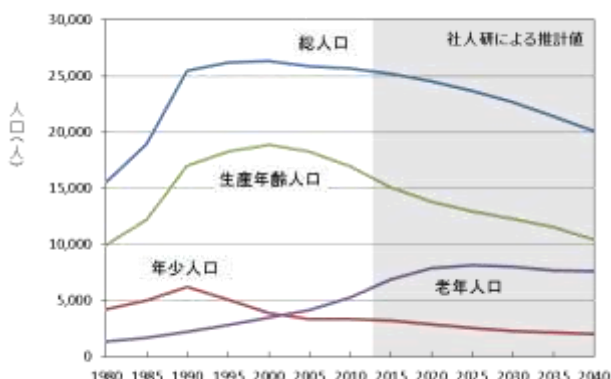
年齢(3区分)別人口の推移 <伊賀市>



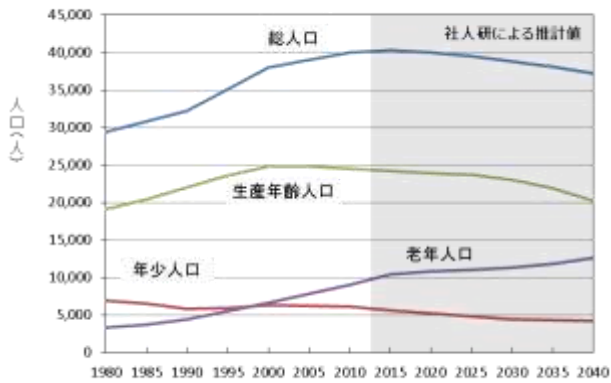
年齢(3区分)別人口の推移 <木曾町>



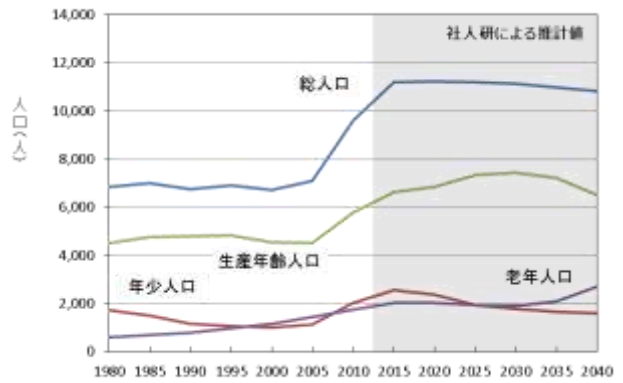
年齢(3区分)別人口の推移 <東員町>



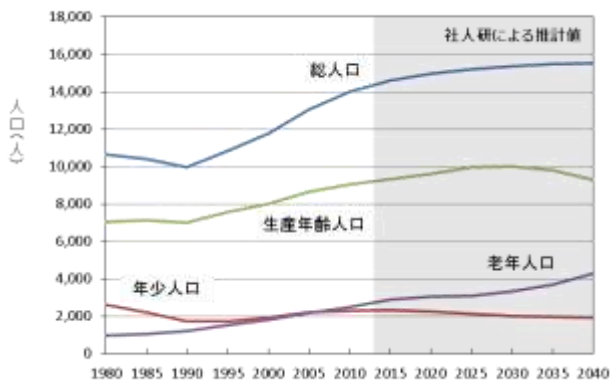
年齢(3区分)別人口の推移 <菟野町>



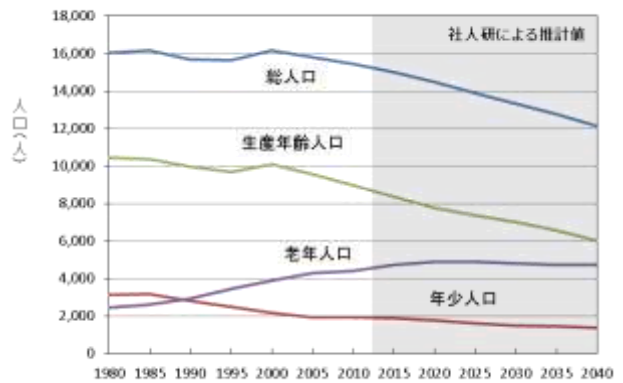
年齢(3区分)別人口の推移 <朝日町>



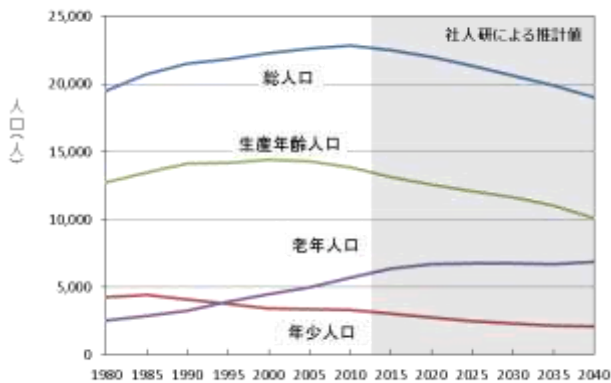
年齢(3区分)別人口の推移 <川越町>



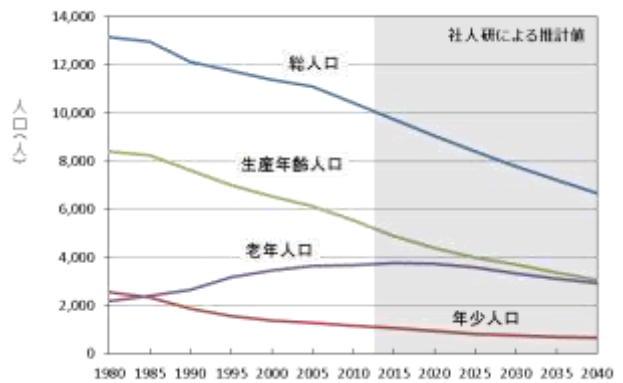
年齢(3区分)別人口の推移 <多気町>



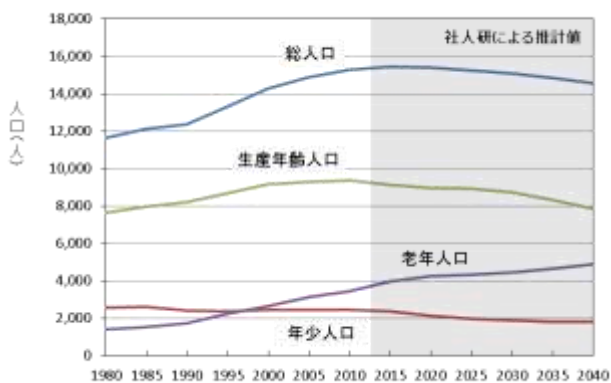
年齢(3区分)別人口の推移 <明和町>



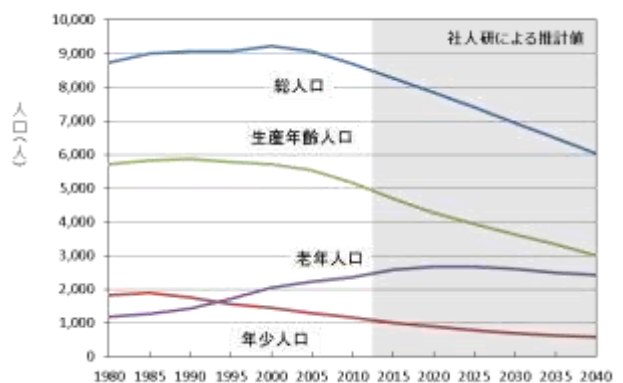
年齢(3区分)別人口の推移 <大台町>

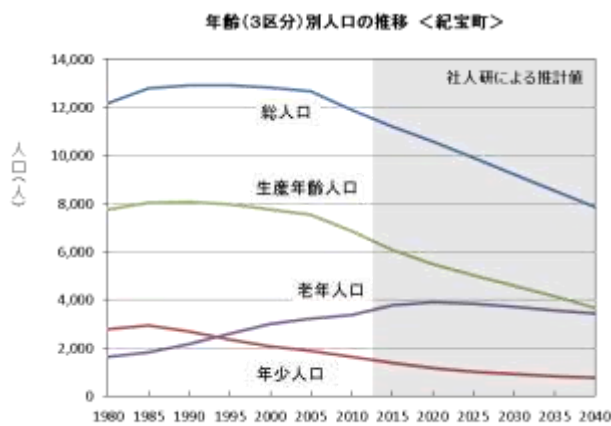
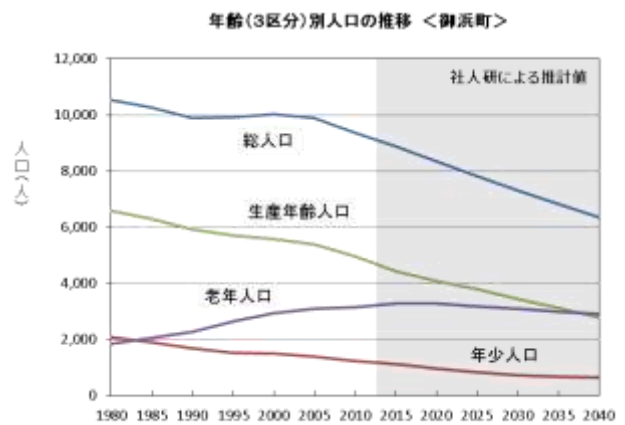
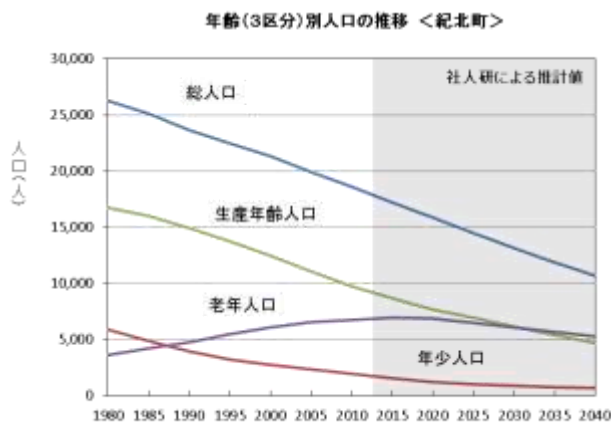
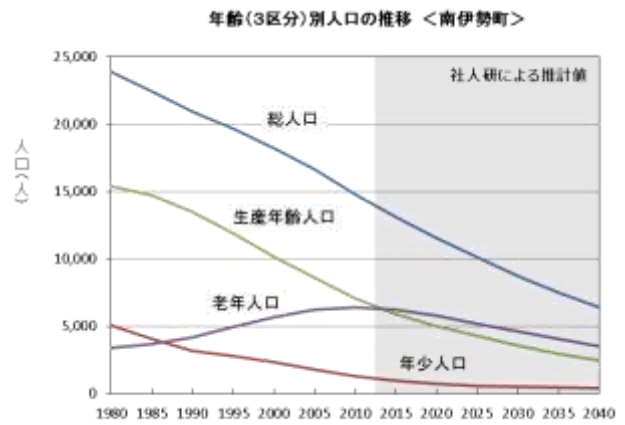
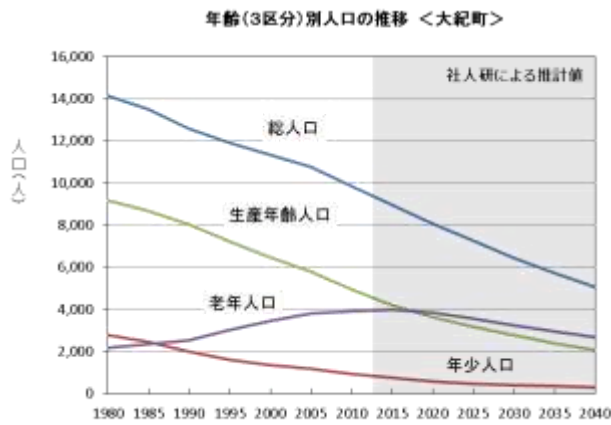


年齢(3区分)別人口の推移 <玉城町>



年齢(3区分)別人口の推移 <度会町>





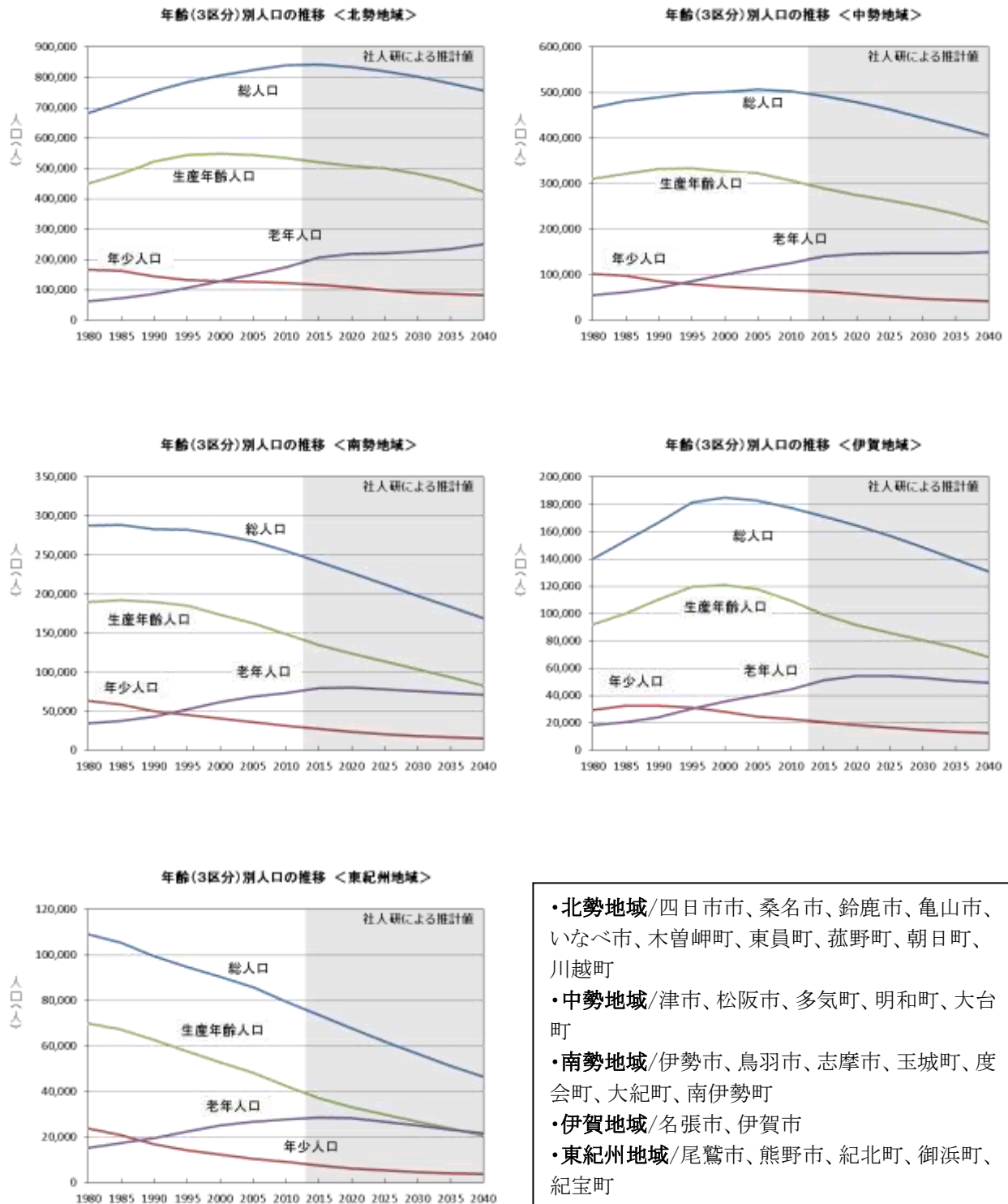
※2010年までは国勢調査、2015年以降は社人研推計値より作成

2. 5地域及び2地域別総人口及び年齢3区分別人口の推移

○ 5地域別(北勢、中勢、南勢、伊賀、東紀州)及び2地域別(北中部、南部)における1980年から2010年までの人口及び2015年から2040年までの将来推計人口の推移について、年少人口(0～14歳)、生産年齢人口(15～64歳)、老年人口(65歳以上)の3区分で見たのが次のグラフです。

【図表 2-1】

5地域別

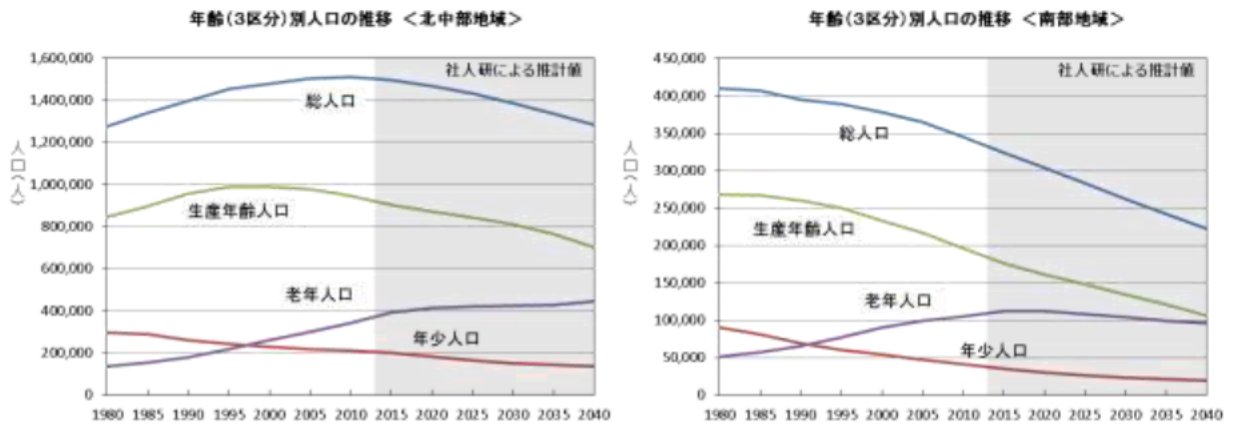


- **北勢地域**/四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
- **中勢地域**/津市、松阪市、多気町、明和町、大台町
- **南勢地域**/伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町
- **伊賀地域**/名張市、伊賀市
- **東紀州地域**/尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

※2010年までは国勢調査、2015年以降は社人研推計値より作成

【図表 2-2】

2地域別



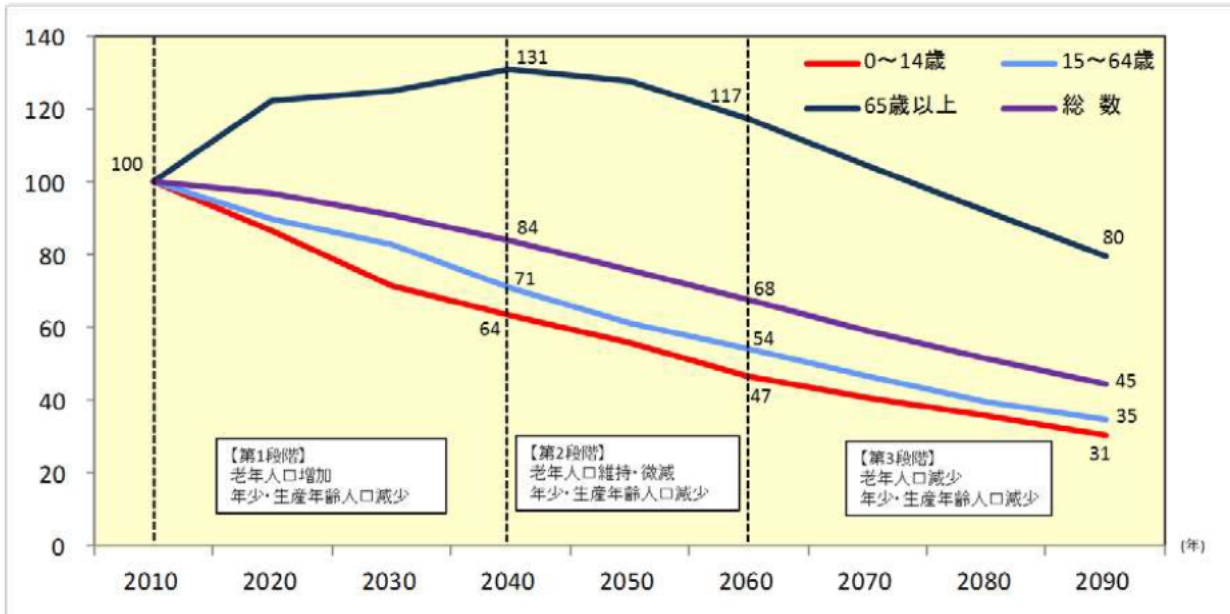
- ・北中部地域/津市、四日市市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、亀山市、いなべ市、伊賀市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町、多気町、明和町
- ・南部地域/伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町

※2010年までは国勢調査、2015年以降は社人研推計値より作成

3. 市町別人口減少段階

○ 「人口減少段階」は、一般的に、「第1段階:老年人口の増加(総人口の減少)」「第2段階:老年人口の維持・微減」「第3段階:老年人口の減少」の3つの段階を経て進行するとされています。

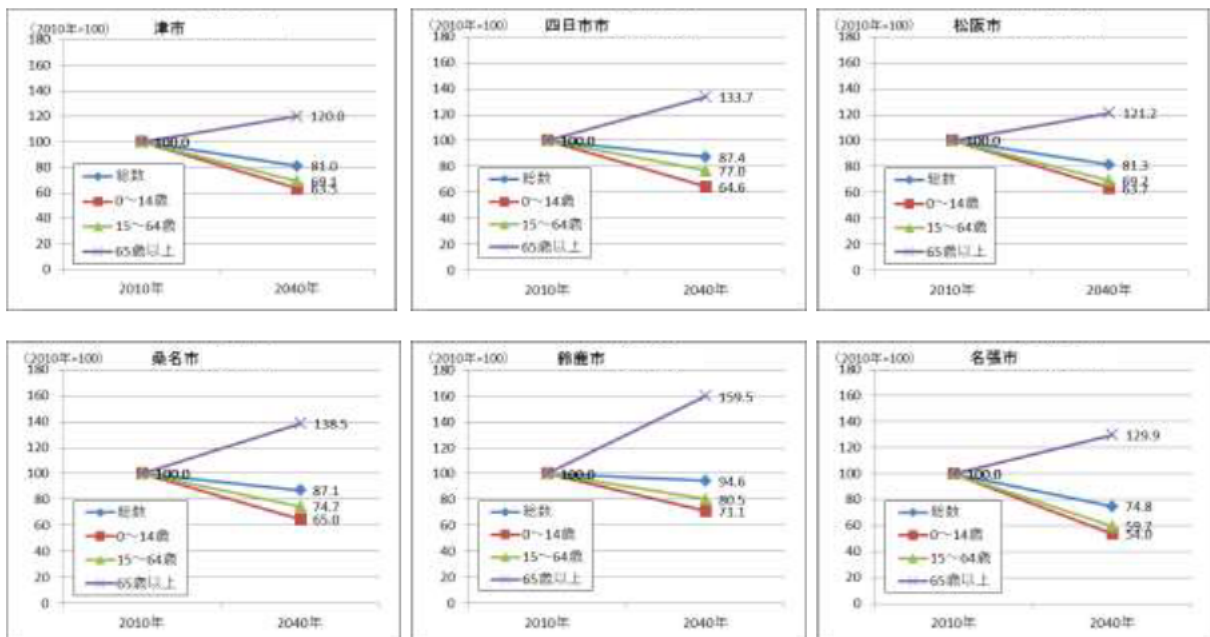
【図表 3-1】 人口の減少段階(全国)

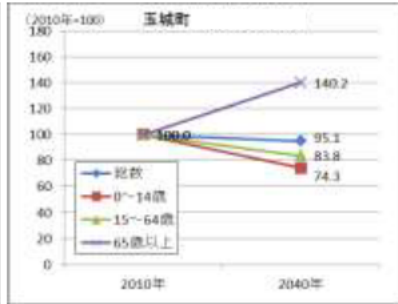
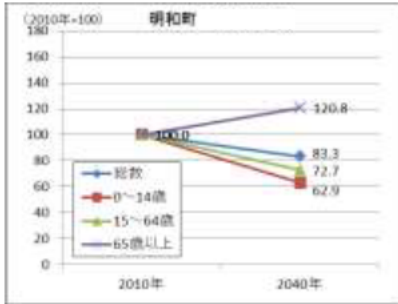
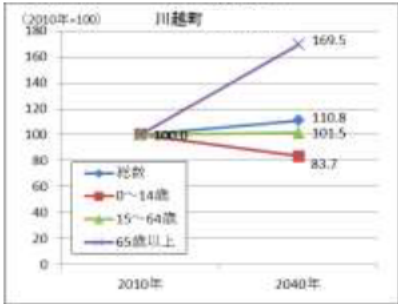
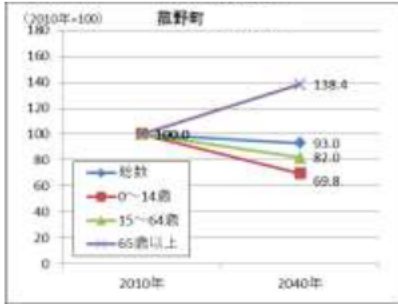
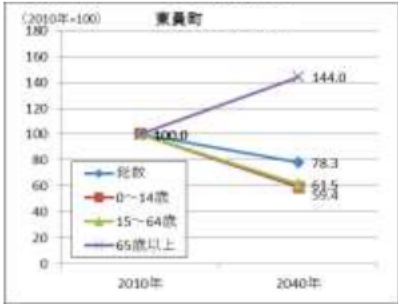
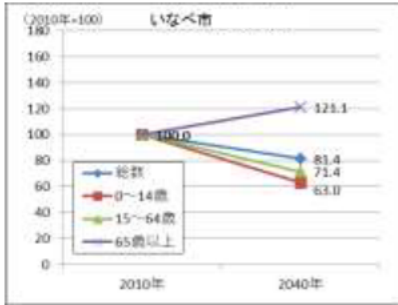
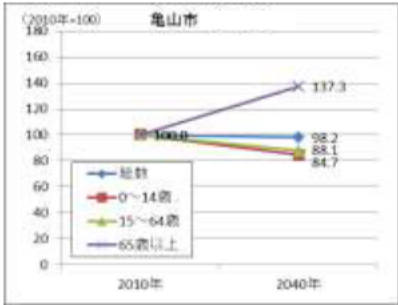


(備考)
 1. 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」より作成
 2. 2010年の人口を100とし、各年の人口を指数化した。

○ 三重県内の市町における「人口減少段階」の分布状況をみたのが下表で、社人研推計から分類したものです。

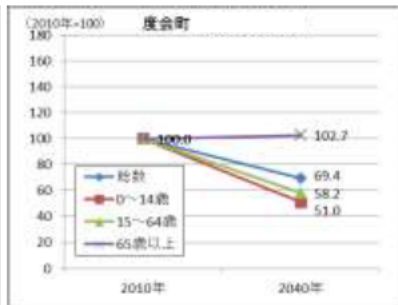
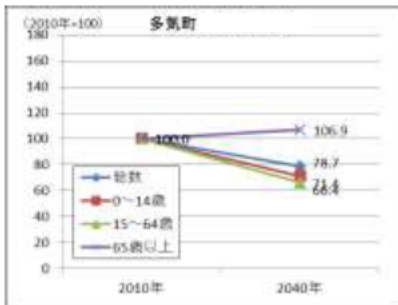
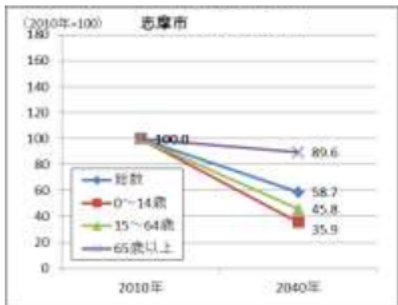
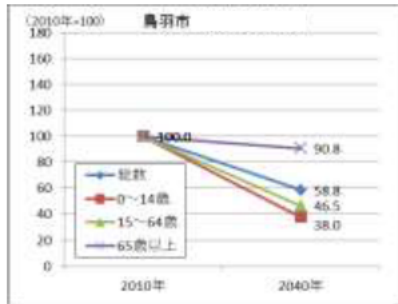
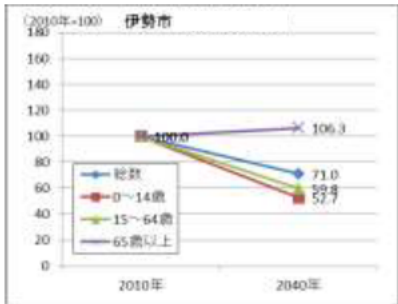
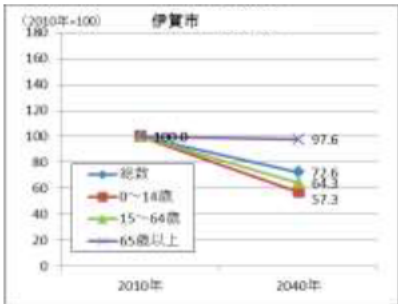
【図表 3-2】 第1段階

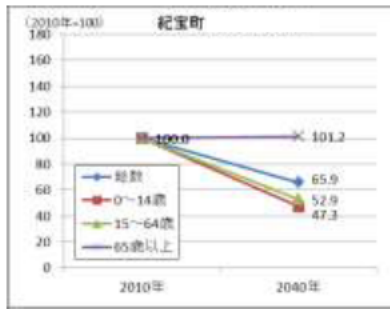
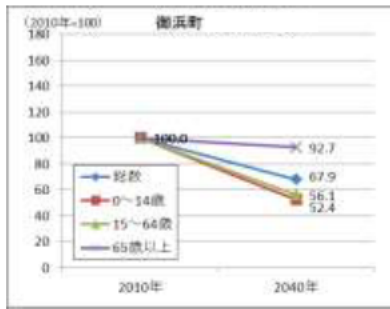




【図表 3-3】

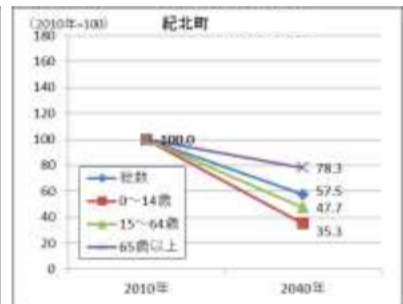
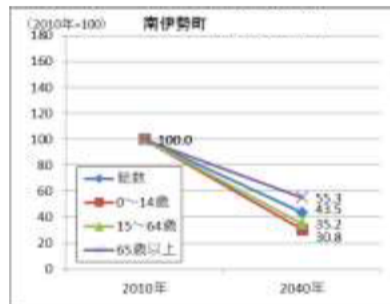
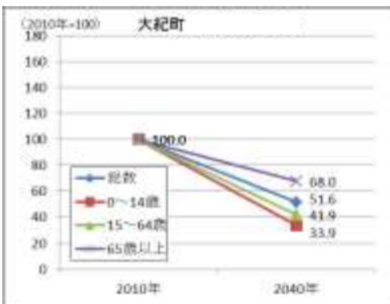
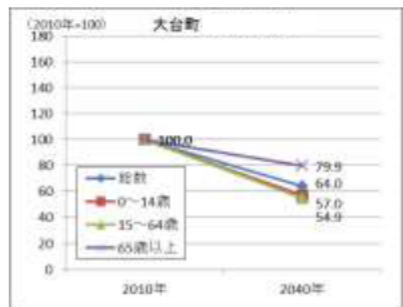
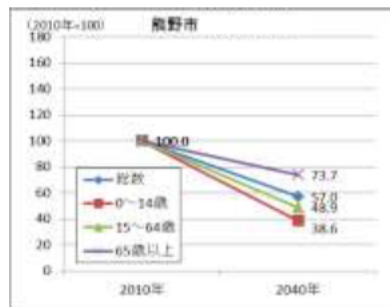
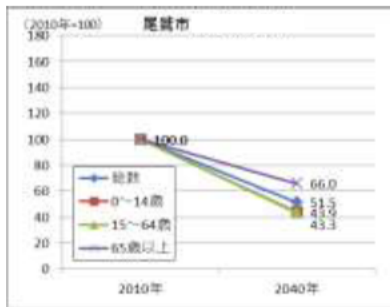
第2段階





【図表 3-4】

第3段階



4. 市町別人口増減状況

- 社人研推計のデータに基づき、県内の市町ごとに2010年を100とした場合の人口増減状況を見たのが下表です。

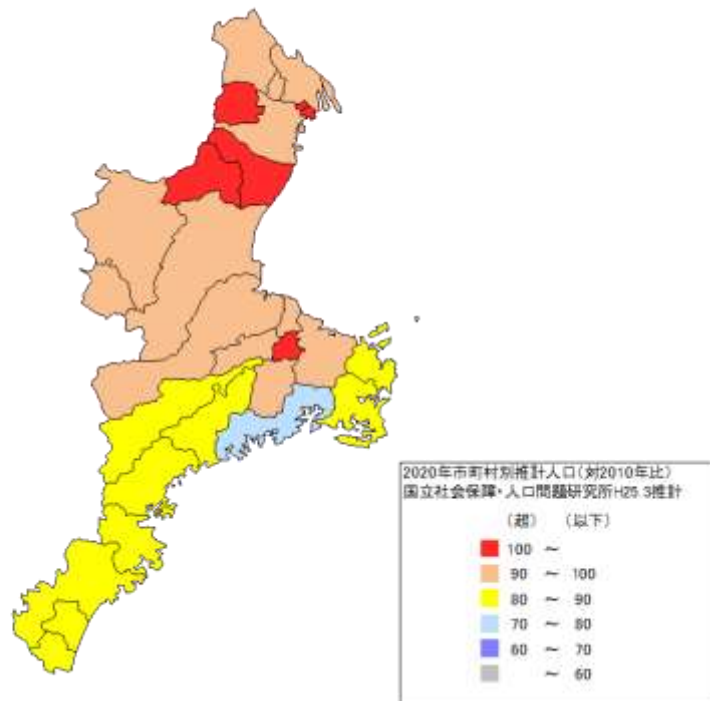
【図表 4-1】

人口増減状況(対2010年)別の市町村数の推移(三重県)

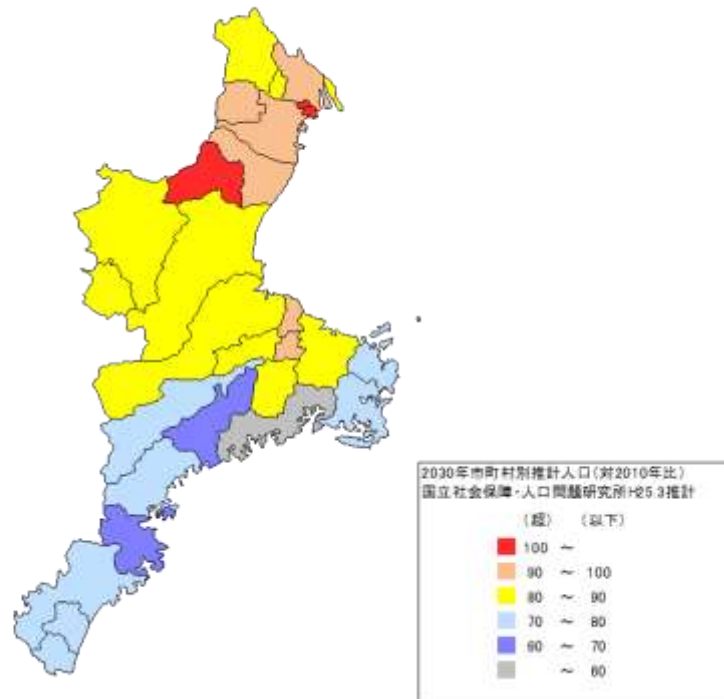
	H32(2020)年		H42(2030)年		H52(2040)年	
	市町村数	割合	市町村数	割合	市町村数	割合
100超	6	20.7%	3	10.3%	2	6.9%
90~100	13	44.8%	6	20.7%	4	13.8%
80~90	9	31.0%	9	31.0%	6	20.7%
70~80	1	3.4%	7	24.1%	6	20.7%
60~70	0	0.0%	3	10.3%	4	13.8%
60以下	0	0.0%	1	3.4%	6	20.7%
うち50以下	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%
全体	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%

- 社人研推計のデータに基づき、県内の市町ごとの人口について、2010年を100としたときに、2020年、2030年、2040年の人口変化を見たのが以下の図です。

【図表 4-2】 2010年の総人口を100とした時の2020年の三重県市町の総人口指数



【図表 4-3】 2010 年の総人口を 100とした時の 2030 年の三重県市町の総人口指数



【図表 4-4】 2010 年の総人口を 100とした時の 2040 年の市町村の総人口指数

